

災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。

大雨・台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動(避難タイミングと避難先)を確認しましょう。

津波が発生したとき

原則

命を守るための
避難行動

できるだけ早く、高いところへ

避難先の
優先順位
1

- 自宅・親戚宅・知人宅・職場など
(最寄り浸水しない安全な階)
- 最寄りの避難所(浸水しない安全な階)
- 最寄りの広域避難場所・一時避難場所
(浸水しない場所)
- 浸水しない区域のできるだけ高いところ

逃げ遅れたら・・・

高い建物、高い場所へ駆け上がる

避難先の
優先順位
2

- 最寄りの水害時(津波)避難ビル
(浸水しない安全な階)
- 最寄りの高い建物や高い場所
(浸水しない安全な階)

ポイント

すぐに命を守る行動を

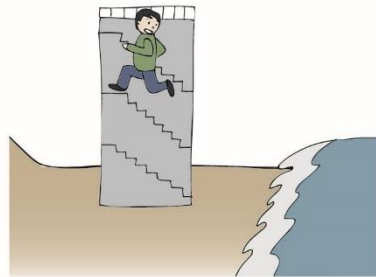
できるだけ早く、高いところへ

揺れや津波情報をきっかけにできるだけ早く
高いところへ避難しましょう。



高い建物、高い場所へ 駆け上がる

- ◎最寄りの水害時(津波)避難ビル
(浸水しない安全な階)
- ◎最寄りの高い建物や高い場所
(浸水しない安全な階)



水害時(津波)避難ビルについて

大阪市では、河川氾濫や津波から
一時的または緊急的に命を守るため
の施設として水害時(津波)避難ビル
の確保を進めています。

いざというときのために、最寄り
の水害時(津波)避難ビルを確認し
ましょう。

